

# 内灘の魅力凝縮3コース

## 恋人の聖地ウオーク

5月22日開催へ実行委

「第2回恋人の聖地・内灘ロマンチックウオーク」医師・看護師とみんなで歩こう」(本社共催)の実行委員会は28日、内灘町役場町民ホールで約50人が出席して開かれ、5月22日に町内の魅力を凝縮した3コースを設定して開催することを決めた。

コースは町役場前を発着点とする約12キロのまるごと内灘、約8キロの内灘眺望、約4キロのファミリー歩育の三つを設ける。金沢医科大学の医師や看護師と一緒にアカシアの花や日本

海の眺めを楽しむとともに、「恋人の聖地」の拠点として町総合公園に設置された「幸せへの鐘」などを巡る。

終了後は同大と連携したふれあい健康フェアを催し、糖尿病予防に焦点を当てた健康診断や栄養指導などのブースを設ける。

総会では町ウオーキング協会長の中村進実

行委員長、八十出泰成町長、山下公一金沢医科大理事長が順にあいさつした。